

東日本大震災 復旧・復興5年の検証

関西大学は、2010年4月に、社会安全学部及び大学院社会安全研究科を開設した。この学部・大学院は、安全・安心な社会実現のための政策科学としての社会安全学の構築・体系化に取り組んでいる。本学部は、東日本大震災の発生から1年たった2012年2月に、ミネルヴァ書房から『検証 東日本大震災』を上梓し、復旧・復興の課題を明らかにした。そして、2016年春、そのフォローアップとして東日本大震災の5年を検証する『東日本大震災 復旧・復興5年の検証』を公刊する。本講座では、同書の執筆陣が講師となって、東日本大震災の残された諸問題を検証し、併せて今後発生が懸念される首都直下地震など巨大災害へ備えるための政策課題を明らかにする。

詳細

	日程	テーマ	担当者
第1回	4月 7日	開講にあたって/東日本大震災5年の検証	安部 誠治
第2回	4月14日	巨大災害としての東日本大震災	河田 恵昭
第3回	4月21日	東日本大震災における液状化被害	小山 倫史
第4回	4月28日	次の大震災に備えるための津波防災の課題と取り組み	高橋 智幸
第5回	5月12日	東日本大震災5年 災害報道の課題と革新	近藤 誠司
第6回	5月19日	交通機関の復興とインフラ整備の課題	西村 弘
第7回	5月26日	東日本大震災がグローバル企業の経営戦略に及ぼした影響	亀井 克之
第8回	6月 2日	住宅再建と地域復興	越山 健治
第9回	6月 9日	被災者支援の法制度	山崎 栄一
第10回	6月16日	大震災被災者に対する健康支援活動	高鳥毛 敏雄
第11回	6月23日	災害ボランティアをめぐる課題	菅 磨志保
第12回	6月30日	東日本大震災と保険	桑名 謹三
第13回	7月 7日	原発事故による社会経済問題への消費者・市民の対応	広瀬 幸雄
第14回	7月14日	原発災害と安全の思想	辛島 恵美子
第15回	7月21日	福島第一原発事故と新原子力安全規制/終了のあいさつ	小澤 守

開催日時：平成28年4月7日(木)～7月21日(木)の毎週木曜日 18時00分～19時50分
 (*ただし実施しない週あり。上掲の詳細を参照)

会場：関西大学東京センター
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9階 TEL 03-3211-1670

受講料：1万円（所定の期限までにお振り込みいただきます）

申込方法：関西大学社会安全学部ホームページ http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/
 ⇒「[募集]平成28年度 社会安全学部・連続セミナー開催のお知らせ」
 からお申込ください。

定員：先着100名 ※なお申込は、平成28年3月11日(金)締切とさせていただきます。